宮城発・家庭教育フォーラム

おやじ宣言

　おやじの会は家庭にとって「益鳥か害鳥か」。おやじたちの姿を見れば「益鳥か害鳥か」より「益虫か害虫か」という問いの方がぴったりしてしまう。

　私たちは家庭にとっては「害虫」に違いないと思っている。時には奥さんを忘れて、例会という、いかにも「おれはしかたなく公務を果たしている」という名前をつけて、結局夜遅くまで飲んでしまう。子どものためといいながら、一緒に連れて行ったわが子をほったらかして、パソコンにほかの子どもたちの名前を打ち込むし。ほったらかしでバッティングの指導をするし、「害虫よ害虫」頭の中で誰かの言葉がこだまする。職場でも「外注・外注」といわれ、家でも「害虫・害虫」なのだ。

　満月の夜、家族に迷惑をかけないようにと、外に出てたばこを吸いながら夜空を見上げる。朝早く目が覚めてしまって、自分の年にどきっとしながら『害虫』は考える。明日の朝、起きてみたら布団の中でおれは「益虫」に生まれ変わっているかもしれない。白鳥になって飛び立つかもしれない。「よしっ！」たばこを水の入ったインスタントコーヒーの瓶にしまい、また布団の中に潜り込む。ニットの帽子をかぶって走り出す。

オヤジたちよ！
ラスコーリニコフを読んだオヤジよ
ボブ・ディランの風に吹かれたオヤジよ
カール・ルイスに驚いたオヤジよ
井上陽水を歌ったオヤジよ
アイルトン・セナを追いかけたオヤジよ
その他　幾多の　子どもにつならる
青春をすごしてきた　オヤジたちよ
子どもたちには　今
あなたたちの行動が　必要なのです

オヤジたちよ！
僕ってなあにとさまよったオヤジよ
ディスコをはしごしたオヤジよ
部活で疲れ果て、風呂場で眠ったオヤジよ
キャンディーズを涙で見おくったオヤジよ
じっと我慢して会社に通ったオヤジよ
その他　幾多の　子どもにつならる
青春をすごしてきた　オヤジたちよ
子どもたちには　今
あなたが　必要なのです

2009年2月8日

家庭教育フォーラム参加オヤジ一同